

えんだより

令和5年8月1日 メリーガーデン保育園

梅雨が明け、カンカン照りの太陽と共に本格的な夏がやってきました。 元気いっぱいの子ども達は、プール遊びや水遊びを楽しみ毎日賑やか な声が園内に響きわたっています。

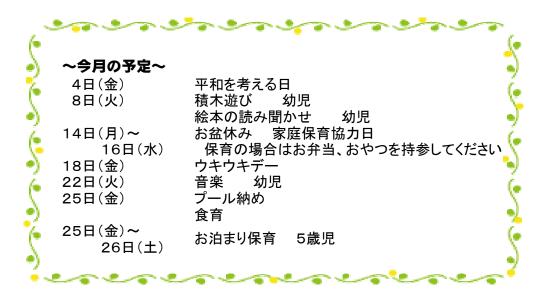
日に日に暑さが増し、熱中症の危険も高まってきました。6月のえんだよりにも書きましたが、暑さ指数が31度以上は『危険』、運動は原則中止となっているため、『危険』との発表があった時点でプール遊び、水遊は中止します。子ども達が楽しみにしているプール遊び、水遊びを中止するのは心苦しいですが、健康を守るため、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

先月はアデノウイルス、溶連菌の流行がみられました。西区内では、新型コロナウイルス、インフルエンザの発生報告もでています。 熱がある場合や24時間以内に複数回の水様便や嘔吐がある、普段の食事がとれない等、いつもと様子が違う場合は登園を控え必要に応じて医療機関を受診してください。登園の可否については医師の指示に従ってください。感染症(アデノウイルス・溶連菌・インフルエンザ・新型コロナウイルス・感染性胃腸炎・RSウイルス等)と診断された場合は、登園時には、かかりつけ医に『学校感染症等に係る登校・登園に関する意見書』等を記入してもらってからの登園となります。

夏の身体は、大人も子どものかなりの体力を消耗します。夏バテや 夏風邪で体調を崩さないよう、旬の食べ物から栄養を取り、冷房を 上手に活用しながら暑い夏を乗り切りましょう。

おねがい

・25日(金)は、5歳児が園内にてお泊まり保育をします。 19時より園内全部を使って催し物を予定している為、時間厳守のお迎え をよろしくお願いします。



~乳児のかみつき、ひっかきについて~

子どもに自我が生まれてくるとかみつきやひっかきがはじまります。「それ、ぼくの」「それ、ほしいな」「いや」…、こういった気持ちがあってもまだ言葉になりません。だからかみついたり、ひっかいたりします。または目の前に出てきた誰かの顔や指にかみついたり、ひっかいたりすることもあります。反対に「〇〇ちゃん好き!」「遊ぼう!」といった他者に対する興味がかみつきやひっかきのような行動として出ることもあります。私たち保育士は子ども達が幼いながらも、言葉で気持ちを表現できるよう働きかけています。他の子のおもちゃを取ろうとしはじめたら「使いたいの?貸してって言ってごらん」と伝えますし、他のお子さんの顔の前に手を出したら「どうしたの?」と声をかけて子どもの気持ちを汲みとるよう努力をします。けれども、時として私たちの声かけや働きかけが間に合わないことがあります。

この時期のかみつきやひっかきはお友だちを傷つけようと思ってやっているのではありません。成長、発達のひとつの特徴です。『特別な行動』でも『悪い行動』でもなく、子ども同士の関わりや『仲良し』の中に出てくるものです。成長、発達の一部として、かみつきやひっかきをしそうになった時、した時には、私たちがとめられた時、他のお子さんのケガにならなかった時でもお子さんの大切な様子のひとつとしてお伝えします。

保護者の皆さまと保育園の二人三脚で、子ども達一人ひとりの成長、そして子ども達がお互いに関わりあいながら育っていく姿をしっかり見守っていきたいです。